



廿日市市の未来を皆で考える

9/7・10/5
・10/27 若者子ども夢会議を開催

中学生から40歳未満の若者子ども世代が理想の廿日市市の姿を考える「若者子ども夢会議」を開催しました。会議で出し合った意見は、10年後の市の将来像を描く「次期廿日市市総合計画」に反映されます。

第1回目の会議では、皆さんで将来の自分を想像し、実現したい夢や市が目指すべきまちの姿を考えました。

理想のまちの姿では、「子育て」や「交流」、「つながり」に関する意見が多くありました。



▲グループワークで活発に意見が交わされました

子どもたちも大喜び

9/19 小学校へサッカーボールを寄贈

中本造林株式会社から、子どもたちにサッカーを楽しんでほしいとの思いから、サッカーボール計203個の寄贈を受けました。

サッカーボールには、市の発展を支えた林業に関心を持ってもらうため「木のまち はつかいち」と印字されています。

サッカーボールは、市内の全17小学校に届けられ、子どもたちは届いたサッカーボールで、元気いっぱい遊んでいました。



▲感謝状を受ける中本社長（写真中央左）

土の中に眠る人類の歴史

9/11
～9/24 吉和で発掘調査が行われました

吉和にある冠遺跡群で、奈良文化財研究所の^{くにたち}国武主任研究員を中心とした、研究チームによる発掘調査が行われました。

これまで冠遺跡群では、県や大学の調査によって後期旧石器時代の石器がみつかっています。今回の発掘調査の目的は、さらに古い時代の石器を発見し、日本に人類が渡来した歴史を研究することです。

今後、出土した石器や炭化物を分析し、どこまでさかのぼるか明らかにされます。



▲手作業で、慎重に発掘を行っている様子

繰り広げられる熱き戦い

9/23 女子野球タウンフェスティバル

爽やかな秋晴れのもと、HIROHAI 佐伯総合スポーツ公園で女子野球タウンフェスティバルが開催されました。

強豪校の履正社高校（大阪府）を迎え、佐伯高校と廿日市市女子野球選抜チーム（佐伯高校とはつかいちサンブレイズの混合チーム）の選手たちが健闘しました。

会場にはキッチンカーが並び、約500人の観客の皆さんは、地元グルメを味わいながら、観戦を楽しみました。



▲サンブレイズの向井選手（写真左）と佐伯高校の白石選手（写真右）

善行表彰 —企業版ふるさと納税を活用した寄付—

問い合わせ 秘書室 ☎9103

企業版ふるさと納税を活用し、市に多大な寄付をされたとして、次の企業が市表彰条例により善行表彰を受けられました。

寄付はHIROHAI 佐伯総合スポーツ公園整備、スポーツや観光振興などの事業に充てられます。

企業名	
水谷建設株式会社	西松建設株式会社
株式会社ヤマサ	株式会社増岡組
浜本工芸株式会社	株式会社野佐和
株式会社ウエストエネルギーソリューション	住吉工業株式会社
大下産業株式会社	株式会社マシノ
五洋建設株式会社	株式会社合人社計画研究所